

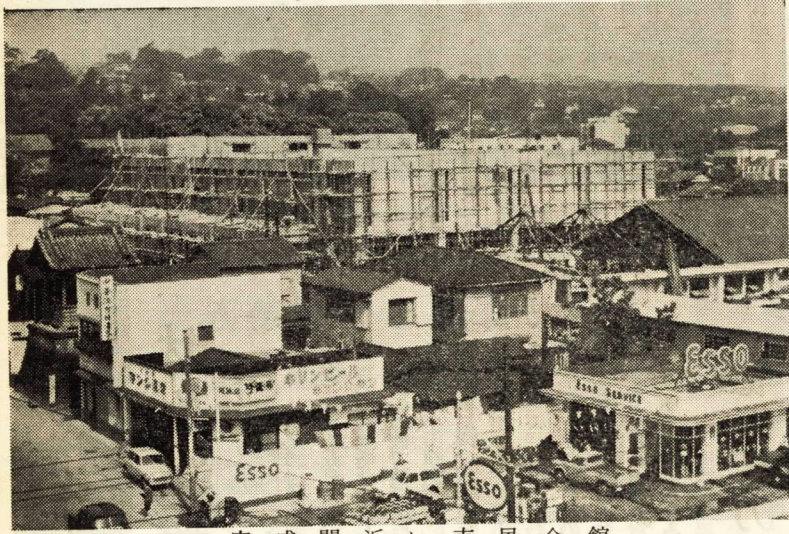
# おだわろ

## 広報

発行所  
小田原市役所  
小田原市幸1の138  
編集兼発行人  
莊司忠一  
文進堂印刷所  
全世界配布

小田原市の人口  
5月1日現在  
人口 128,985人  
男 63,699人  
女 65,286人  
世帯 27,961  
前月の人口 138,985人  
前月の世帯 29,153人  
前月の男女比 129世帯

- ### 6月のこよみ
- ◇計量週間(1~7日)
  - ◇歯の衛生週間(4~10日)
  - ◇水道週間(4~10日)
  - ◇救いの日(25日)
  - ◇心配ごと相談室(5、12、19、26日、午前9時~午後3時、青少年補導所)
  - ◇人権特設相談(11日、午後1時~同4時、城内高窓梅会館)



完成間近い市民会館

## 市民会館工事急ピッチ

### 完成は七月二十日ごろの見込み

昨年の三月から旧教育委員会庁舎とに新築中の市民会館は、すでに主体工事を終わり、目下内外壁の仕上げ、機械器具のすえ付けのほか、当初計画されていなかった冷房の設備工事などが急ピッチで進められており、七月二十日ごろには完成の見込みがつかましました。

### 道公認業者

この会館は、鉄筋コンクリート造り、地下一階地上三階で客席冷房のほかに、直径十一メートルの舞台等が設けられ、収容人員一千四百名のもので、総工費は今のところ二億三千万円が見込まれております。

なお、市民会館工事の進捗よくに伴い、今まではみなさんから利用されてきた中央公民館は、市民会館の正面になりますので、市ではただ今中央公民館の一部取りこわし作業と、ステージの改造工事を行なっております。

この工事で講堂部分は五分の三ほどに縮小されますが、ステージ

の改造により収容人員は三百五十名(従来の定員五百十名)が確保されます。

ことしの水道公認業者として次のものを指定しました。

公認業者は、市の指定する単価で設計して工事をしていただきます。今後水道を新設又は増設される方はこれらの業者に相談ください。なお、公認業者以外のものによつて行なわれた工事は、市の水道管に直結できませんので、十分に注意ください。

業者名(いろは順)  
◇株式会社井戸清商店(緑三の三四五番地、電話小田原二五三二番、八五一七番)  
◇株式会社いづみ建材工業(国府津二五九〇番地、電話国府津三一七五番)

さる四月二日、城址公園内の旧児童相談所とに開設された市立青少年補導所では、このほど開設後一カ月の補導状況をまとめ発表しました。

同補導所が四月中に補導した青少年は、男四十二名、女十一名、計五十三名に達しております。

このうち喫煙で補導された者が二十二名で一番多く、次いで怠学五名、家出浮浪五名、飲酒三名、他十三名となっております。

また原因や動機を調べてみると、模倣が十九件、好奇心八件、出来心四件、家庭の事情三件、怠学二件、反社会性二件、その他二件、やがて大人のまねをしたりやつてみたいという好奇心からのものが多いのが目立っております。

さらに年齢別では、十四歳未満十一名、十四歳四名、十五歳なし十六歳三名、十七歳八名、十八歳十四名、十九歳十三名で、十八、九歳の者が圧倒的に多く、また十歳未満の者が予想外に補導されているのが注目されます。

職業別では工員十四名、商業三名、交通業三名、農業一名、高校生六名、中学生八名、小学生七名、その他十一名で、工員、児童生徒が上位を占めております。

さる四月二日、城址公園内の旧児童相談所とに開設された市立青少年補導所では、このほど開設後一カ月の補導状況をまとめ発表しました。

## 水道週間に巡回サービス

第四回水道週間は六月四日から六月十日まで、全国一斉に実施されますが、市の水道部では、水道週間行事として次に水道の相談、修繕等の巡回サービスを行ないますので、ぜひご利用ください。

◇六月四日(土) 板橋、南板橋、風祭、入生田、早川

◇六月五日(日) 幸、万年

◇六月六日(月) 新玉、中島、山王、網一色

◇六月七日(火) 谷津、今井、町田

◇六月八日(水) 狹間、池上、井細、多古、穴部、久野

◇六月九日(木) 酒匂、小八幡、下新田

◇六月十日(金) 国府津、鴨宮

## 一番多いのが喫煙者

### 青少年補導所一カ月の成果

これらの補導状況からみて、同補導所では保護者をはじめ、学校、事業主の方々に次のことを特に望んでおります。

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

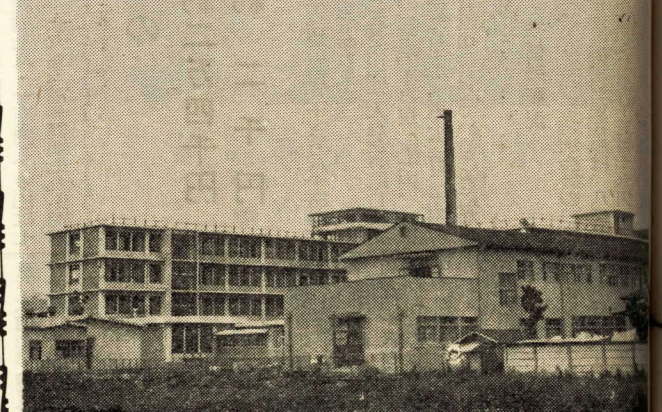
指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

指導の適正を



## 結核病棟が完成 市立病院

伝染病棟の間に新築中であつた結核病棟が、このほど完成したので、さる四月末から新病棟の使用をはじめました。

新築した結核病棟は旧教育委員会建物の一部を移築したもので、木造二階建てモルタル塗り、延面積約六百平方メートル、室数十三、病床数五十四です。

この病棟の開設によつて市立病院の病床数は二百七十床(伝染病棟の病床を含まず)となり、多少なりともみなさんの要望にこたえることができるようになりました。

なお結核病棟の工事費は電気、衛生設備、渡り廊下等の付帯工事を含めて一千六十三万円です。

【写真手が完成した結核病棟】

事故のないようしてあげてください。

怠学に注意

取り扱った怠学ケースの原因や動機は、親の無関心とか、本人のなまけ、あるいは友達になじまないなどいろいろありますが、これらの怠学者をなくするためには、保護者、学校の先生は、みなさんが注意してこれら青少年をとりまく悪い環境をまず取り除くことが大切です。

相談所のご利用を

補導所では、青少年の街頭補導や継続補導等を行なうばかりでなく、青少年相談室を設けて、いつでも無料相談に応じておりますので、青少年問題でお困りの方は、子供さんが街頭などで補導される前にぜひこの相談室をご利用ください。

危険な遊び

補導した青少年の中には、他人に危害を与えるおそれのある器具を持つている者も数人おりました。これについては、本人はもちろんで、青少年問題でお困りの方は、子供さんが街頭などで補導される前にぜひこの相談室をご利用ください。

余暇の善用を

学校や家庭はもちろんです、特に青少年をお使いになつて居る事業主の方々にお願いは、職場のふんいきを明るく、健康的なものとして、より一層余暇の善用についで指導ください。

指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

指導の適正を

春さきは家出浮浪者の多いときとされており、補導所でも取り扱ったこれらのケースでは、いづれも女子であり、しかも小、中学生であった点に問題があるように見えます。その原因、動機が家庭のきびしいしつけからの反抗心や、負担の重すぎる家事労働からひいては学業成績の低下をきたし、家庭を嫌う学校をなまけるという例もあつております。

## 補充選挙人名簿の調製

申請期間……6月12日~6月18日

参議院議員選挙の入場券を6月上旬ごろに配布いたしますが、もし入場券が未着で貴方のある方は申請してください。

資格要件は、日本国民のうち基本選挙名簿に登録されていない次の方です。  
◇年齢要件=6月11日現在で満20歳以上の(昭和17年6月12日までに生れた方)  
◇住所要件=6月11日現在で、小田原市内3カ月以上住所を有する方(昭和37年3月11日以前から住所を有している方)

小田原市選挙管理委員会

## 参議院議員選挙

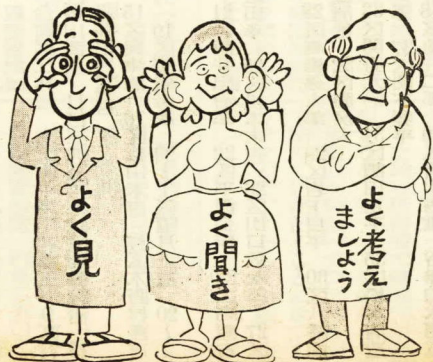
### 投票日 7月1日

午前7時~午後6時

投票用紙の色

全国区=赤刷り  
地方区=黒刷り

小田原市選挙管理委員会  
小田原市公明選挙運動推進委員会



この政治を行なうのは、わたしたちが自分で選挙した代表者です。立派な代表者を選びましょう。

森吉正照



# 新自治会長きまる

## 広報委員234名も委嘱

市ではこのほど市内百六十七地区の自治会長のうち、約半数に近しい七十七名の改選が終わり、別掲のとおり全地区の自治会長がきまりましたので、さる四月一日付けで各自自治会長を市の地区職員に委嘱しました。

これら自治会長は、今後地区市民の方々の福祉増進と地域社会の発展に尽力される一方、市の末端行政事務に協力をお願いすることになります。

### 地区自治会連合会長・広報委員長

またこれと同時に広報委員の任期が満了したので、市では自治会長と学識経験者を合わせて二百三十四名の方々をそれぞれ市内二十二地区の広報委員に委嘱し、地区の広報活動を推進していただくことになりました。

今回の新自治会長の決定に伴い、小田原市自治会連合会では、こと

- 地区自治会連合会  
長・広報委員長
- ◇緑 金野正房(自・広) ◇新 堀江林造(自・広) ◇万年 木野村吉(自・広) ◇幸 本末吉(自) 尾崎正(広)
  - ◇十字 高橋孫太郎(自) 稲葉 清(広) ◇山王網一色 神保鏡 三郎(自・広) ◇足柄 関野元 治(自) 松本清造(広) ◇芦 子 府川秀雄(自・広) ◇三川 松山富太郎(自・広) ◇富水 加藤茂雄(自) 奥津佐(広)
  - ◇久野 浜野利兵衛(自・広) ◇大窪 高井英吾(自・広)
  - ◇早川 浦丈助(自) 青木万吉(自) ◇下府中 志村政吉(自) 相川錦雄(自) ◇榎井 奥津重輝(自) 小形太一(自)
  - ◇豊川 山室秀雄(自) 加藤 梅吉(自) ◇上府中 太田秀雄(自) 根本芳太郎(自) ◇下 曾我 神保良蔵(自) 長谷川実 二地区の方々をそれぞれ市内二十二地区の広報委員に委嘱し、地区の広報活動を推進していただくことになりました。

# 財政事情の公表

## 財政運営、順調に推移

### 一般 十四億八千万円を突破

市ではさる五月一日、昭和三十六年度下半期分(昭和36年10月1日～同37年3月31日)の財政事情を公表しました。

今回の公表で特に注目される点は、①市政の根幹をなす一般会計予算において、国鉄新幹線小田原駅新設に伴う真駒広場を中心とした主要街路改良事業費をはじめ、土地改良事業費、下水道整備事業費、県立小田原城北工業高校建設期成会交付金のほか都市計画事業費、公営住宅建設費、大塚小学校校地買収費及び給与改訂に伴う人件費その他必要経費などを合わせて総額一億五千九百八十八万八千八百八十八円が追加されたこと。②今期の追加により三月末の現計予算額は、前年度同期にくらべ約二億八千八百八十八万八千八百八十八円増の十四億八千八百八十八万八千八百八十八円となり、今までの大きな財政規模となり、市勢の伸展が十分伺えること。③財政運営も順調に推移し、納税滞り期間の五月末には、前年度同様である程度の黒字が期待されることなどがあげられます。

### 一億五千万円を追加 投資的経費に重点

前期末現計予算額は、十三億二千九百九十九万七千七百七十七円、その後、三月、四月、五月と市長の専決処分を含めて五回にわたり、総額一億五千九百八十八万八千八百八十八円が追加され、三月末の現計予算額は、十四億八千八百八十八万八千八百八十八円となり、前年度同期に比べて約二億八千八百八十八万八千八百八十八円増の十四億八千八百八十八万八千八百八十八円となり、今までの大きな財政規模となり、市勢の伸展が十分伺えること。

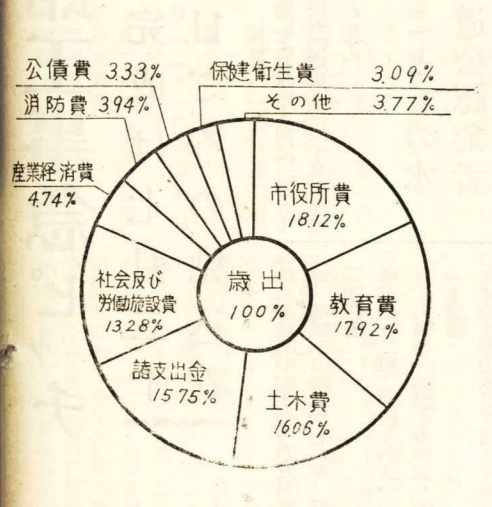
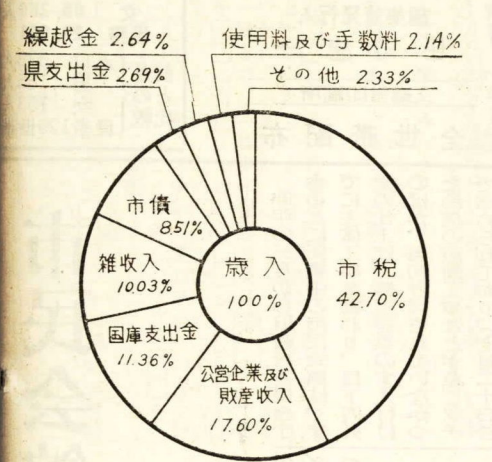
### 予算執行の概況

これにより国鉄新幹線小田原駅新設に伴う真駒広場を中心とした主要街路改良事業費、土地改良事業費等、県補助の内示を得た諸事業費及び病院会計繰出金のほか市職員の期末手当、その他当面必要な経費が追加計上されました。

一月には市税、競輪収益金など総額三千三百五十八万六千三百八十八円を財源として、市職員の給与改訂に伴う人件費及び下水道整備事業費、舟原林道開設事業費、県立小田原城北工業高校建設期成会交付金などが追加されました。

### 昭和36年度一般会計歳入歳出予算比率

(昭和37年3月31日現在)



### 一人当たりの財産負債

三月末日現在における市有財産は、積立金、有価証券及び基本財産の額が二千二百六十八万二千四百十六円(九月末日現在二千七百五十四万六千八百五十五円)、土地建物、工作物、機械器具、公営企業資産及び共有財産の評価額三千一億八千四百四十七万七千六百六十七円(九月末日現在三千億三千八百八十六万九千五百九十九円)で、総額前公表の九月末日現在の七億七千六百六十七万九千五百九十九円、総額

市有財産の概況

三十二億六千八百三十三万八千三百三十三円(九月末日現在三十三億三千八百八十六万九千五百九十九円)となっております。

これを市民一人当たりとしますと、二万四千九百二十七円、一世帯当たり一十一万五千二百二十円(市有財産をもつていないことにより)です。

市債の概況

一般会計及び各特別会計の三月末日現在の市債現在高は、八億六千八百八十六万九千五百九十九円、前公表の九月末日現在の七億七千六百六十七万九千五百九十九円、総額

### 一人約4,900円 住民負担の概況

三月末日現在における市税総額定額六億四千三百三十九万七千七百九十九円(九月末日現在六億四千三百三十九万七千七百九十九円)から、納税滞り繰分及び過年度分五百五十五万五千三百三十九円を差し引いた現年度分六億三千八百四十四万二千四百六十円を算出しております。

これを三月末日現在の本市人口十万人(九月末日現在九万七千七百七十七人)及び一世帯数二万七千八百三十二世帯で除しますと、次のとおりになります。

一人当たりの負担額 四千九百四十六円

一世帯当たりの負担額 一億二千八百六十二円

一時的借入金

財政調整資金としての一時借入金、一般会計において三月末日現在、大蔵省資金運用部からの三千万円、市民会館建設事業費に充てるための起債の前借金です。

以上、昭和三十六年度下半期の財政状況並びに市有財産等の概況をお知らせいたしました。今後とも本市の財政運営には、一段と留意してまいりたいと存じますので、市民の皆さんにおかれましては、市勢発展のため、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

### 昭和36年度一般会計歳入歳出予算(昭和37年3月31日現在)

款別	歳入		歳出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
市地公営分使国県寄	632,289,300	606,669,517	27,754,600	26,579,158
市地公営分使国県寄	4,747,000	4,747,000	268,292,396	253,906,187
市地公営分使国県寄	260,701,620	247,492,115	58,282,664	54,987,397
市地公営分使国県寄	12,986,316	11,781,520	237,843,787	170,400,956
市地公営分使国県寄	31,640,706	32,125,325	265,424,607	205,259,823
市地公営分使国県寄	168,317,235	126,412,373	196,632,251	171,831,608
市地公営分使国県寄	39,832,654	14,994,922	45,705,868	34,661,088
市地公営分使国県寄	7,620,300	6,513,457	70,135,564	46,056,387
市地公営分使国県寄	4,700,000	0	19,154,453	12,487,237
市地公営分使国県寄	148,527,455	102,904,103	5,477,838	5,270,000
市地公営分使国県寄	126,000,000	4,000,000	530,510	408,547
市地公営分使国県寄	39,069,759	39,069,759	1,267,962	1,151,359
市地公営分使国県寄	4,455,000	4,455,000	49,387,660	49,059,905
市地公営分使国県寄	1,480,887,345	1,201,536,786	233,207,976	138,888,990
市地公営分使国県寄			1,789,209	0
市地公営分使国県寄			1,480,887,345	1,171,175,257

### 各地区自治会長

- 緑地区 1区 国見和宏 2区 守谷吉吉 3区 平井清八郎 浦町金野正房 緑4区 府川耕平 5区 北村時松 6区 小野口民蔵 銀屋岩屋
- 新玉地区 台榎堀江林造 大工町中戸川喜三 9区 村上金蔵 10区 香川武重 11区 三浦公平 12区 加藤源治 13区 港原友吉 新沼沢川為吉
- 万年地区 15区 興津清 16区 杉山米吉 17区 木野村吉吉 18区 小沢信芳 19区 諸星彦次 20区 望月正道 21区 河合正雄
- 幸地区 21区 酒井忠治郎 22区 平沢金作 23区 高瀬吉之助 24区 飯田孝 25区 松本末吉 26区 川口敬次郎 27区 太田海三
- 十字地区 28区 高橋孫太郎 29区 若下良平 30区 八幡衛平 31区 後藤清徳 32区 勝保大
- 足柄地区 33区 関野元治 34区 額田正平 35区 松本清造 36区 若谷元一 37区 柳下藤平
- 芦子地区 38区 龜井二郎 39区 府川秀雄 谷津柏木房五郎 41区 安藤博康
- 三川地区 42区 大木米吉 43区 松山富太郎 44区 上原理平
- 富水地区 45区 奥津啓介 真田駅前渡辺伊勢之助 藤ノ瀬小林尊則 府川杉山鶴吉 望生会植木勲次郎 蓮正寺住宅住吉良介 豊田茂安治 46区 加藤茂雄 47区 香川政治 48区 池田弥平 49区 渡辺一郎 府川稲子正平 久所推野保平 51区 石田角次郎 52区 太田孝之 53区 鶴井喜八 久野地区 宮本村田義信 坂下長谷川広吉 京福台小宮義治 北久保井上豊 下宿中村長信 中宿第一杉本定吉 中宿第二田実 星山遠藤正雄 中久野石井幸平 三國網島清志 留場太田進 坊所湯川一郎 久ノ上常盤進 舟原下田隆 藤原原鈴木政元
- 大窪地区 58区 中島正二郎 59区 府川米吉 60区 藤見辰之助 61区 高井英吾 62区 秋山伸右門 63区 太田二郎 64区 大木吉吉
- 早川地区 木地挽加藤充益 早稲田太田丑五郎 向口青木森之助 西組平岡幸雄 中組鈴木光三 東組浦丈助 山王網一色 67区 原道夫 68区 神保鏡三郎 69区 江口玄亮 70区 柴田武雄 71区 常盤太郎
- 下府中地区 下宿志村政吉 中里谷沢一枝 矢佐佐藤昭 鴨宮1区 植田秀雄 2区 星崎金三郎 3区 天野時次郎 4区 額村正治 5区 三津木国太郎
- 榎井地区 曾比劍持岩造 東栢山小形太一 柳町堀内五郎 西栢山奥津重輝
- 豊川地区 飯泉神尾賢太郎 成田山室秀雄 桑原村山一郎
- 上府中地区 高田太田秀雄 千代小泉徳伊 水塚字佐美賢司 東大友字佐美信博 西大友関田良平 延清市川健次 下曾我地区 曾我原曾我勇 曾我谷津神保良蔵 曾我別所徳坂卯三郎 曾我岸之部市郎 曾我神戸富田兼吉
- 国府津地区 国府津1区 秋津善雄 2区 望月百一 3区 尾崎辰三郎 4区 関野広蔵 5区 内田真助 6区 推野綱七 7区 劍持鹿蔵 8区 河野治平 9区 脇山隆一郎 10区 額村長吉 11区 足立茂雄 12区 石井定平 13区 石井勝蔵 14区 野地佐次郎 15区 田代祐作
- 酒匂地区 1丁目 山崎隆太郎 2丁目 林仲祐 3丁目 川瀬太郎 4丁目 山田愛之助 5丁目 林清 6丁目 杉崎新一 7丁目 和田行妙 8丁目 山室福蔵 9丁目 五十嵐一男 10丁目 望月進 11丁目 山室重富 12丁目 飯山武雄 小八幡 1丁目 市川秀一 2丁目 石井兼吉 3丁目 平野八郎 4丁目 石井一男 5丁目 島見シナ 6丁目 遠藤利雄 7丁目 須釜浅男 8丁目 石川山吉
- 片浦地区 石橋川山由五郎 米神広石好一 西米神長野啓太郎 根府川広井栄一 江之浦山室勤十郎
- 曾我地区 上曾我徳田八郎 下大井下沢潤 中河原小酒部 鬼柳田中利雄 曾我大沢中津川二郎







